



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月4日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東
 コード番号 9853 URL <https://www.ginza-renoir.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡崎 裕成 TEL 03-5342-0881
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,199	△48.6	△1,477	—	△1,468	—	△1,419	—
2020年3月期第3四半期	6,228	4.4	592	56.8	618	51.4	420	79.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △1,388百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 437百万円 (88.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△232.33	—
2020年3月期第3四半期	68.96	68.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	6,368	4,220	65.6	683.76
2020年3月期	6,867	5,698	82.3	925.12

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,176百万円 2020年3月期 5,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有
 詳細につきましては、本日開示いたしました「2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,100	△49.0	△1,927	—	△1,911	—	△2,120	—	△347.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有
 詳細につきましては、本日開示いたしました「2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	6,252,004株	2020年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	143,526株	2020年3月期	143,526株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	6,108,478株	2020年3月期3Q	6,104,478株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による世界的な経済活動抑制の影響を受けながらも、各種政策により経済状況は緩やかな回復傾向にあります。国内の新型コロナウイルス感染症の拡大は長期化しており、先行きは依然として厳しい状況が続いております。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための外出自粛や営業時間の短縮要請、また、テレワーク等の働き方の変化による来店客数の減少により、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。

このような状況の中、当社グループは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、お客様や従業員の安心安全を考慮し、衛生管理の徹底とソーシャルディスタンスの推進等の感染防止への取り組みを引き続き実施してまいりました。また、外食から中食への需要シフトに伴うテイクアウトの実施、人員配置の効率化等、各種経費削減にも努めてまいりました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

店舗数につきましては、2020年7月池袋西口店を新規オープンし、2020年6月カフェ・ルノアール日本橋三越前店を業態変更し、日本橋三越前店として、10月BLENZCOFFEE青山花茂店を業態変更し、青山花茂店としてオープンいたしました。また、2020年4月新宿アルタ横店、銀座1丁目柳通り店、5月四谷店、6月新宿西口エステックビル店、7月箱根湯本駅前店を改装オープンいたしました。そして、2020年6月カフェ・ルノアールニュー八重洲北口店、千駄ヶ谷駅前店、ミヤマ珈琲熊本光の森店、8月ニューヨーカーズ・カフェ町田店、ミヤマ珈琲グランエミオ大泉学園、10月カフェ・ミヤマ渋谷公園通り店を閉店いたしましたので112店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,199百万円(前年同期比3,029百万円減)、営業損失は1,477百万円(前年同四半期は営業利益592百万円)、経常損失は1,468百万円(前年同四半期は経常利益618百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,419百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益420百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、6,368百万円となり前連結会計年度末に比べ498百万円の減少となりました。これは主に、投資その他の資産が282百万円、現金及び預金が167百万円が減少したことによるものであります。

負債は2,148百万円となり前連結会計年度末に比べ978百万円の増加となりました。これは主に、流動負債のその他が287百万円、未払法人税等が83百万円、賞与引当金が67百万円減少したものの、短期借入金が1,420百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は4,220百万円となり前連結会計年度末に比べ1,477百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金が1,504百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は65.6%(前連結会計年度末は82.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日公表の「2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,037,221	1,869,773
売掛金	99,911	87,169
商品	21,862	24,005
その他	266,810	186,242
流動資産合計	2,425,805	2,167,190
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,682,167	3,653,911
減価償却累計額	△2,595,747	△2,514,197
建物(純額)	1,086,419	1,139,713
工具、器具及び備品	369,933	348,803
減価償却累計額	△309,544	△301,598
工具、器具及び備品(純額)	60,388	47,205
土地	518,173	518,173
その他	2,454	3,147
減価償却累計額	△2,454	△2,511
その他(純額)	0	635
有形固定資産合計	1,664,982	1,705,727
無形固定資産		
ソフトウェア	4,232	5,347
無形固定資産合計	4,232	5,347
投資その他の資産		
投資有価証券	332,387	361,384
長期貸付金	64,398	61,147
敷金及び保証金	1,867,020	1,657,634
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	216,804	215,851
その他	192,224	94,648
投資その他の資産合計	2,772,835	2,490,666
固定資産合計	4,442,049	4,201,741
資産合計	6,867,855	6,368,932

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	70,876	64,081
短期借入金	80,000	1,500,000
未払法人税等	128,833	45,212
賞与引当金	83,000	15,290
株主優待引当金	20,114	7,956
店舗閉鎖損失引当金	—	18,066
その他	488,019	200,353
流動負債合計	870,844	1,850,959
固定負債		
役員退職慰労引当金	102,632	108,303
退職給付に係る負債	161,344	158,033
その他	34,821	31,321
固定負債合計	298,798	297,658
負債合計	1,169,642	2,148,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,063,777	1,063,777
利益剰余金	3,938,784	2,434,071
自己株式	△111,095	△111,095
株主資本合計	5,663,148	4,158,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,055	18,306
その他の包括利益累計額合計	△12,055	18,306
新株予約権	3,840	3,840
非支配株主持分	43,279	39,732
純資産合計	5,698,212	4,220,313
負債純資産合計	6,867,855	6,368,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,228,999	3,199,065
売上原価	708,249	396,682
売上総利益	5,520,749	2,802,383
販売費及び一般管理費	4,928,064	4,279,510
営業利益	592,684	△1,477,126
営業外収益		
受取利息	3,570	3,516
受取配当金	2,640	2,741
受取家賃	21,812	21,402
受取保険料	762	3,018
助成金収入	—	22,729
その他	4,921	11,109
営業外収益合計	33,707	64,519
営業外費用		
支払利息	349	4,056
不動産賃貸費用	3,007	2,904
撤去費用	541	2,534
保険解約損	—	25,368
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	18,066
その他	3,864	2,853
営業外費用合計	7,763	55,783
経常利益	618,628	△1,468,391
特別利益		
受取補償金	73,878	118,250
特別利益合計	73,878	118,250
特別損失		
固定資産廃棄損	5,517	5,815
減損損失	—	42,973
特別損失合計	5,517	48,789
税金等調整前四半期純利益	686,989	△1,398,930
法人税等	261,324	20,212
四半期純利益	425,665	△1,419,142
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,702	52
親会社株主に帰属する四半期純利益	420,962	△1,419,194

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	425,665	△1,419,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,579	30,361
その他の包括利益合計	11,579	30,361
四半期包括利益	437,245	△1,388,780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	432,542	△1,388,833
非支配株主に係る四半期包括利益	4,702	52

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。